

令和6年度「情報通信月間」関東総合通信局長表彰

1 個人:4件

(敬称略:五十音順)

氏名	所属等	功績の概要
うすい じゅんこ 臼井 純子	オフィス・ウスイ 代表	多年にわたり、競争的研究費である戦略的情報通信研究開発推進事業の評価委員会の委員として、研究開発課題の提案内容や研究開発成果の評価を適正に実施し、情報通信技術の開発と実用化の推進に多大な貢献をした。
おおたがき きょうこ 太田垣 恭子	ANNAI株式会社 代表取締役副社長	地域情報化アドバイザーとして、オープンデータの利活用、DXに関する人材育成などの取組を通じて、地方公共団体における情報化推進や職員の意識啓発に尽力するなど、地域の情報通信の普及発展や地域の課題解決に多大な貢献をした。
ささせ いわお 笹瀬 巖	慶應義塾大学 名誉教授	多年にわたり、競争的研究費である戦略的情報通信研究開発推進事業の評価委員会の委員長として、研究開発課題の提案内容や研究開発成果の評価を適正に実施し、情報通信技術の開発と実用化の推進に多大な貢献をした。
まるやま たかひろ 丸山 高弘	特定非営利活動法人地域資料デジタル化研究会 副理事長	地域の歴史・文化などの情報に係る、デジタルアーカイブの作成や公開を実践し、社会教育やまちづくりに活かすとともに、これらの活動の普及啓発を推進するなど、地域の情報通信の発展に多大な貢献をした。

2 団体:1件

団体名	代表者	功績の概要
千葉県立市川工業高等学校	校長 相浦 敦	工事担任者試験の認定学校として、多年にわたり資格者教育に尽力することにより、多数の国家試験合格者を輩出するなど、資格者制度の適切な運用や、情報通信基盤を支える人材育成に多大な貢献をした。